

基礎研究医プログラムの設置について

1 概要

基幹型臨床研修病院である大学病院が設けることのできる、基礎医学に意欲があり、基礎医学系の大学院に入学する医師を対象とした臨床研修と基礎医学を両立するための研修プログラム（基礎研究医プログラム）について、都道府県知事は、地域医療対策協議会の意見を聴いた上で、募集定員を定めるとされたことから、その認定について御協議いただくもの。

2 プログラム設置に関する届出書について

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について（医政発0612004号）の通知第2の5 臨床研修病院の指定の基準（1）ア（ク）の規定に基づき、下記県内病院より申請があった。

千葉大学医学部附属病院	【所在地】 千葉市中央区亥鼻1-8-1
-------------	---------------------

3 プログラムの設置要件について

プログラム設置要件について審査した結果、全ての要件を満たしていた。

設置要件	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム開始時に、所属する基礎医学系の教室を決定し、オリエンテーションを行うこと。 ・選択研修期間に、16週以上、24週未満の基礎医学の教室に所属する期間を用意すること。 ・基礎医学研修を開始する前に、臨床研修の到達目標の到達度の評価を行うこと。 ・臨床研修後、4年以内を目処に、作成した基礎医学の論文を、研修管理委員会に提出すること。 ・臨床研修修了後に、プログラム修了者の到達目標の達成度と臨床研修後の進路を管轄する地方厚生局に報告すること。
------	---

4 募集定員の設定基準について

提出された届出書について、募集定員の設定基準について審査した結果、全ての要件を満たしていた。R3.1.29の医道審議会医師分科会医師臨床研修部会において、千葉大学医学部附属病院の令和4年度の募集定員は2名が適当とされた。

募集定員は原則1名だが、基準を全て満たす場合は最大5名、3～4つ満たす場合は最大3名、2つ以下は0名。	
設定基準	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎系の教室を通して基礎医学研究歴7年以上の複数の指導者（医師）が指導できるキャリア支援体制が確保されている。 ・同プログラムの修了者のキャリアパスを複数提示している。 ・論文指導を行う環境があり、学会発表の機会が用意されている。 ・年間受託している基礎医学分野の科学研究費助成事業とAMEDの予算の合計が8千万円を超えている。 ・基礎医学分野でImpact Factor15以上の論文が過去3年以内にある。

5 基礎研究医プログラムの募集定員について（案）

千葉大学医学部附属病院における基礎研究医プログラムの募集定員を2名と定める。